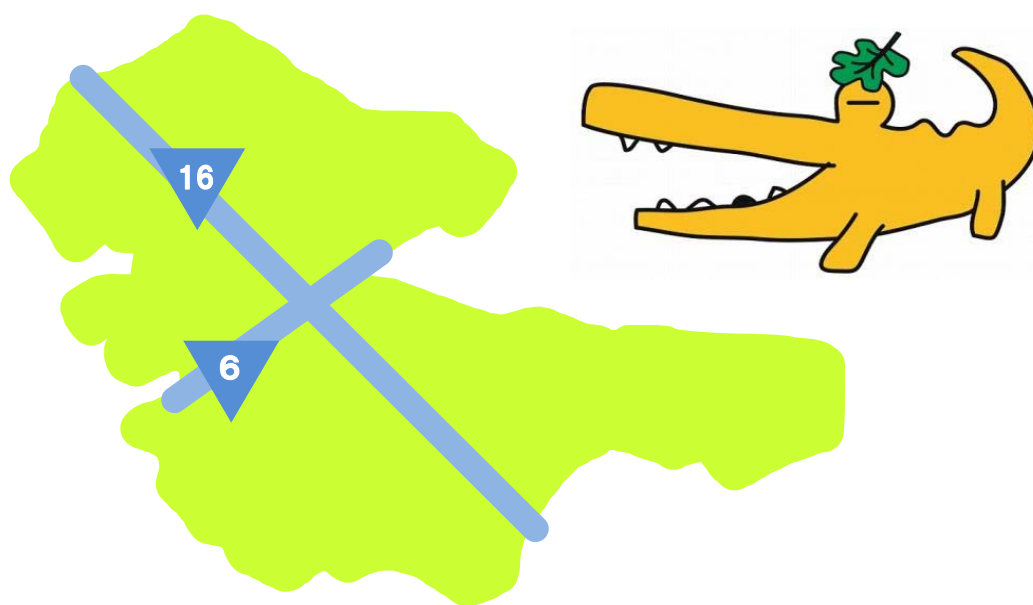


平成28年度

柏市の わかりやすい 予算



予算の「仕組み」と「主な事業」

平成23年度から、予算の概要をわかりやすく解説した「柏市のわかりやすい予算」を発行しています。市役所が法律に沿って作成する予算書は、一般的に聞きなれない用語や数字が整然と並んでいてわかりにくい作りとなっているため、この冊子では、表やグラフを交えながら、わかりやすくお知らせすることを心掛けています。

予算とはお預かりした税金をどのように使うかを決めることです。市が行う事業はたくさんありますが、限られた財源の中で、必要性や優先順位を考えながら事業を選択しています。

この「わかりやすい予算」を通して、どんな事業が行われているか、どれくらいの費用がかかっているかを知っていただき、今まで以上に市政に関心をもっていただきたいと思います。その上で、「この事業は、こんなに費用がかかっているなら問題だ」、「この事業の費用を、あの事業に回したほうが全体としては望ましい」などの具体的で建設的な議論につながることを期待しています。

平成28年4月
柏市長 秋山 浩保

— 目次 —

基礎知識～予算とは～	1
歳入・歳出	4
平成28年度予算編成のポイント	9
平成28年度の主な事業	10
資料集	17



基礎知識 ～予算とは～



予算って、何ですか？

予算とは、1年間の収入と支出を見積もることです。

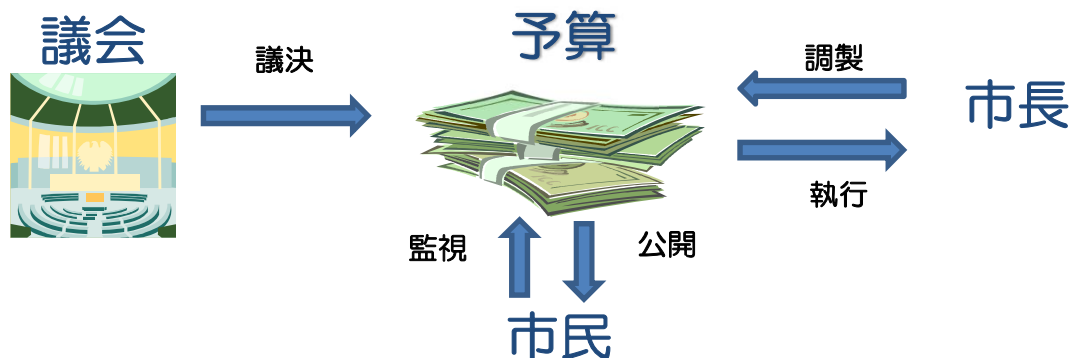
新しい年度が始まる前に、1年間（4月から翌年の3月まで）にどのくらいの収入があるか、その収入をもとにして、どのような行政サービスを行うのかを計画し、その費用を見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書です。柏市に入ってくるお金のことを「歳入」、使うお金のことを「歳出」と呼んでいます。



予算は、誰が決めるの？

市長が予算案を作り、市議会へ提出します。そして、市議会の審議と議決によって、予算が成立します。

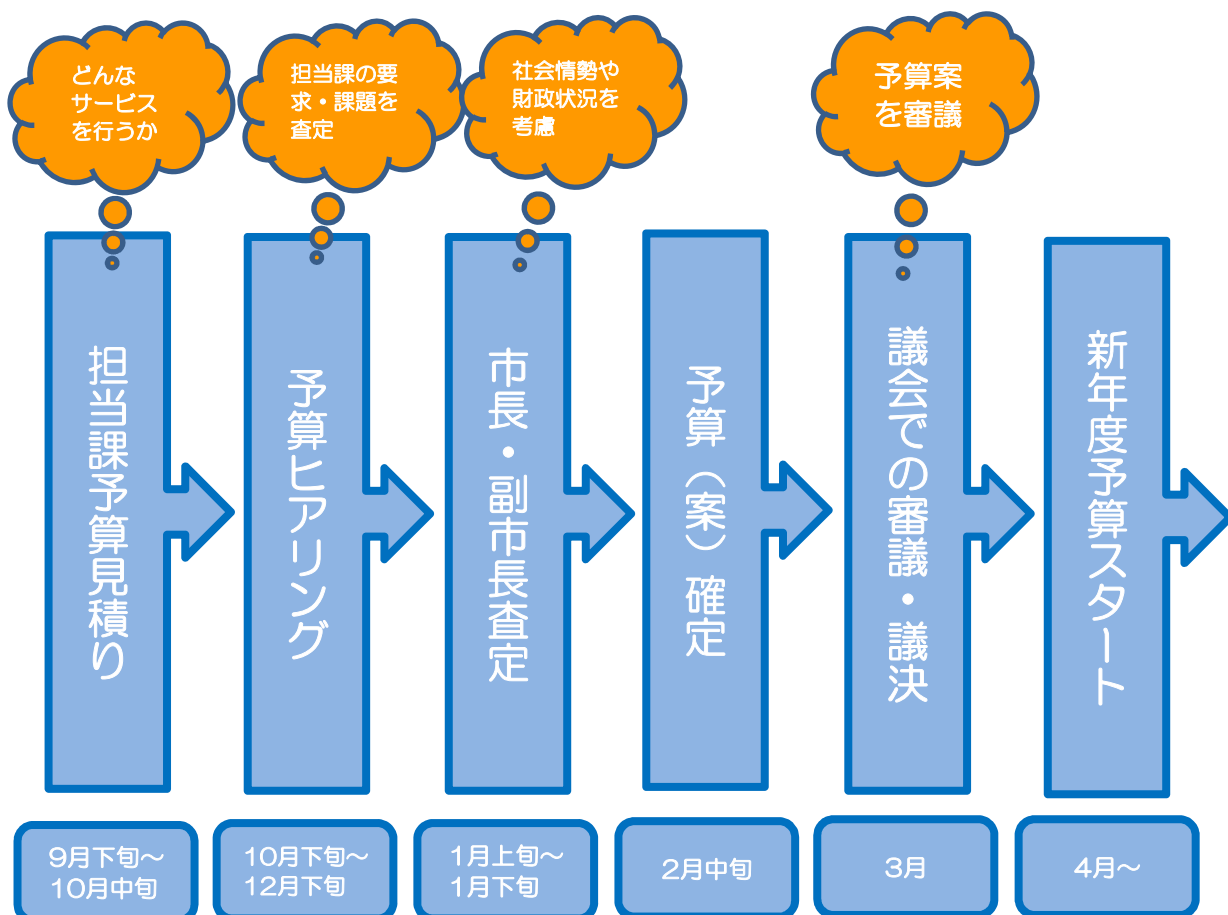
市長は、各担当部署の案を自分の考えにそって予算案としてまとめ、市議会に提案します。市民を代表する市議会議員は、提案された予算案をいろいろな面から審議した上で、市議会の議決により予算を決めます。





予算ってどうやって決まるの？

新年度の予算が決まるまでには、半年以上かかります。担当課は事業の課題を解決したり、新しい事業を実施するための予算を要望します。これを査定担当部局は、社会情勢や財政状況などを考慮し、実際にどのくらいのお金が必要なのか検討します。お金が足りない場合は優先順位をつけることも重要となります。



一度決めた予算は、変えられないの？

変えられます。補正予算といって、6月、9月、12月、3月の議会で変えることができます。

社会情勢の変化等により当初見積もった経費に見直しが必要となった場合は、変更する予算案をつくり当初予算と同じように市議会へ提出します。

例えば… 平成28年3月に地方創生加速化交付金関連事業、小・中学校トイレ改修事業、特別会計への繰出金の増額、基金の積立てなどで約69億円を増額しました。



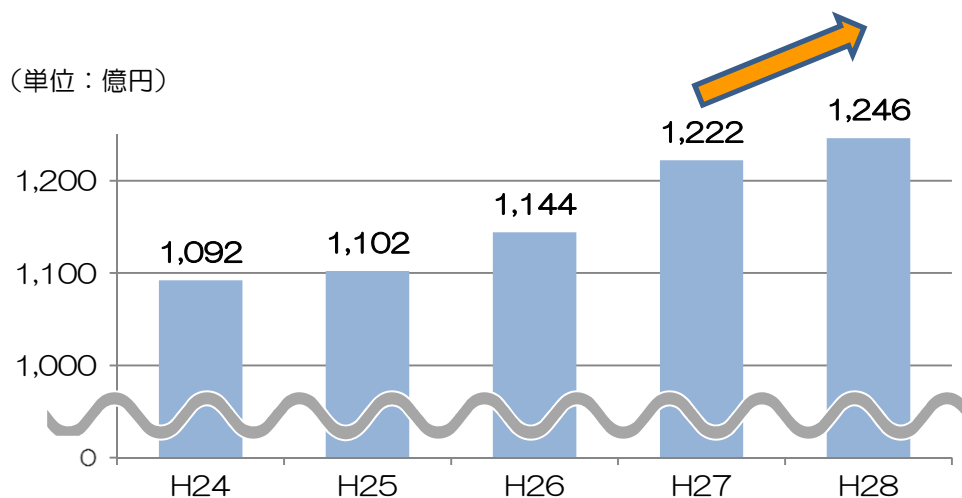
各会計の予算規模は、どのくらいあるの？

平成28年度は、次の金額を計上しています。

区分		予算額	前年度比 (増減額)	事業内容
一般会計		1,245億7,000万円	23億5000万円	
特別 会計	国民健康保険事業	477億8,900万円	△1億3,600万円	柏市の国民健康保険に加入している方の医療費を給付
	公設市場事業	8億1,900万円	△4,200万円	公設市場の管理運営
	駐車場事業	2億4,700万円	△8,800万円	柏駅東口の市営駐車場の管理運営
	介護老人保健施設事業	1億1,200万円	1,700万円	介護老人保健施設「はみんぐ」の管理運営
	介護保険事業	236億5,000万円	16億1,200万円	65歳以上の要介護・要支援者の方への保険給付
	北柏駅北口土地区画整理事業	9億6,300万円	2億9,500万円	北柏駅北口の土地区画整理事業を実施
	学校給食センター事業	4億4,500万円	△8,500万円	沼南地域の小中学校（11校）に給食を提供
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	3,900万円	△800万円	母子父子寡婦の方への貸付け
	後期高齢者医療事業	43億9,500万円	3億5,100万円	75歳以上の方の医療費を給付
企業 会計	病院事業	6億2,834万円	△7,164万円	市立柏病院の管理運営
	水道事業	122億300万円	7億1,900万円	水道水の供給及び水源・水道管の整備・維持管理
	下水道事業	164億1,700万円	5,500万円	雨水・汚水管の整備及び維持管理

■一般会計予算額の推移

平成28年度予算は、前年度より増加しました。





歳入



一般会計には、どのような歳入があるの？

一般会計の歳入には、市税や国・県からの補助金、銀行からの借入れや施設の使用料などがあります。

■一般会計歳入予算

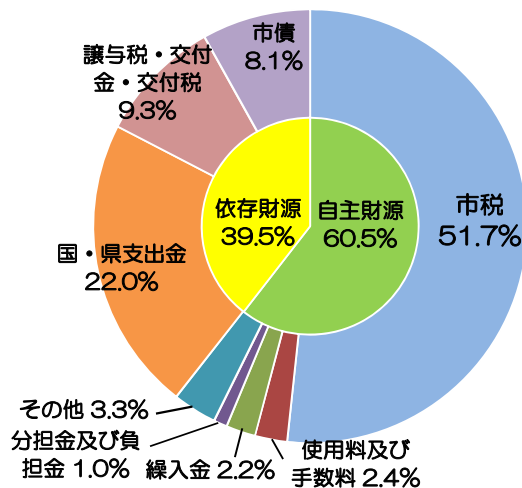
項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
自主財源	市が自主的に調達できる収入のことです。	753億9511万円	9億242万円
市税	皆さまが柏市に納めた税金です。	643億5,100万円	4億1,200万円
分担金及び負担金	事業にかかる経費の一部を受益の程度に応じて利用者に負担していただいているお金です。	12億1,510万円	△8億6,704万円
使用料及び手数料	施設の利用や証明書を発行する際にいただいているお金です。	29億4,180万円	8億5,943万円
繰入金	各種基金（貯金・運用資金）を取り崩して使うお金です。	27億22万円	3億5,437万円
その他	寄付金、不動産売り払いなどの財産収入、諸収入、前年度からの繰越金などです。	41億8,699万円	1億4,366万円
依存財源	国や県から交付されたり、割り当てられる財源や市債（借金）のことです。	491億7,489万円	14億4,758万円
譲与税・交付金・交付税	皆さまが国に納めた税金の一部です。使いみちは決められていません。	116億7,200万円	9億1,000万円
国・県支出金	皆さまが国に納めた税金の一部です。使いみちは決められています。	274億5,249万円	18億9,158万円
市債	銀行などからの借入れ（借金）です。	100億5,040万円	△13億5,400万円
計		1,245億7,000万円	23億5,000万円



ここがポイント

6割が自主財源

自主財源が多いほど、財政が安定し、自主的な事業をより多く行うことができます。自主財源の多くは市税です。このため、定住促進や企業誘致を推進し、経済の活性化に取り組む必要があります。

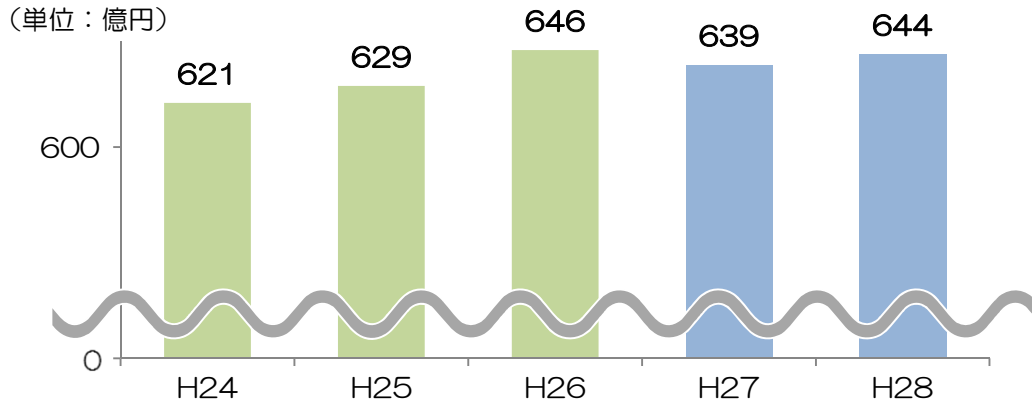


※項目毎に端数処理をしている関係で、内円と外円の割合は必ずしも一致しません。



柏市の税収は、増えているの？

平成28年度は、家屋の新築等により固定資産税の増加が見込まれるものの法人市民税の税率引き下げの影響等もあり、全体では微増となる見込みです。



※平成26年度までは決算額，平成27年度からは予算額の数値です。



ここがポイント

- 増加要因**
 - 固定資産税：家屋の新築により約7億4,600万円増
- 減少要因**
 - 法人市民税：税率引き下げにより約4億5,600万円減



柏市に入る税収は、何種類あるの？

柏市に直接入る税（市税）は、7種類あります。

■市税の種類

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
個人市民税	市民の方が給与などの所得に応じて納める税です。	270億6,900万円	△1億1,200万円
法人市民税	柏市内の会社が収益などに応じて納める税です。	38億6,100万円	△4億5,600万円
固定資産税	土地や家屋などを所有している方が納める税です。	240億2,500万円	7億4,600万円
軽自動車税	軽自動車などを持っている方が納める税です。	4億1,200万円	5,600万円
市たばこ税	たばこを買った方が納める税です。	25億8,000万円	1,800万円
事業所税	市内の一定規模以上の会社が納める税です。	13億5,400万円	3,800万円
都市計画税	市街化区域に土地や建物を持っている方が納める税です。	50億5,000万円	1億2,200万円
計		643億5,100万円	4億1,200万円



歳出

【目的別】



どんな分野（目的）の歳出があるの？

民生，土木，教育などの分野に分けて支出します。

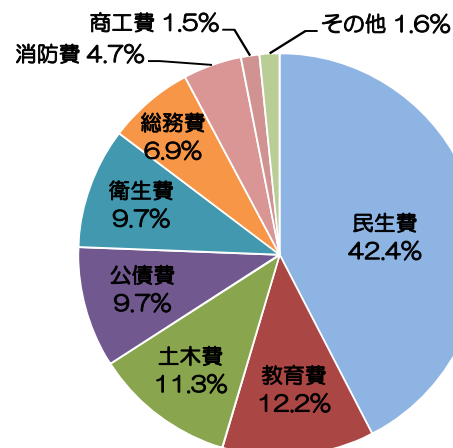
■一般会計歳出予算（目的別）

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
議会費	議員の報酬や議会事務局職員の人件費，議会運営などに使う経費です。	6億5,390万円	△5,587万円
総務費	庁舎などの管理，財政管理，市税の賦課徴収，戸籍など市役所の一般的な仕事に使う経費です。	85億8,898万円	△10億1,582万円
民生費	児童，高齢者，心身障害者などの支援や生活保護などに使う経費です。	528億5,076万円	50億286万円
衛生費	医療，公衆衛生，精神衛生，ごみなどの一般廃棄物の収集処理などに使う経費です。	121億815万円	4,492万円
労働費	労働者の福祉向上や就労支援などに使う経費です。	8,056万円	△5,650万円
農林水産業費	農林漁業の振興，技術の普及などに使う経費です。	9億9,056万円	3億4,206万円
商工費	商工業の振興，中小企業の育成，企業誘致などに使う経費です。	18億5,950万円	1,001万円
土木費	道路，河川，住宅，公園などの公共施設の整備や維持管理に使う経費です。	140億1,399万円	△18億7,462万円
消防費	火災，風水害，地震等の災害から市民を守るための経費です。	57億7,408万円	1億6,897万円
教育費	学校の建設・管理，生涯学習，文化財保護など教育行政に使う経費です。	152億3,723万円	2億9,079万円
公債費	事業を行うために国や金融機関から借り入れた市債（借金）の返済金です。	121億1,186万円	△5億585万円
諸支出金	他の支出科目に含まれない経費をまとめたものです。	43万円	△95万円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意しているお金です。	3億円	—
計		1245億7000万円	23億5000万円



ここがポイント

民生費が4割以上を占めています。
 平成28年度は，民生費で，社会保障関係経費の伸びを見込んだほか，教育費で（仮称）柏北部中央地区新設中学校の整備工事費を計上したことにより前年度より増額しています。



【性質別】



どんな性質の経費に分類できるの？

歳出は、人件費などの性質別に分けると、違った観点から特徴を見ることができます。

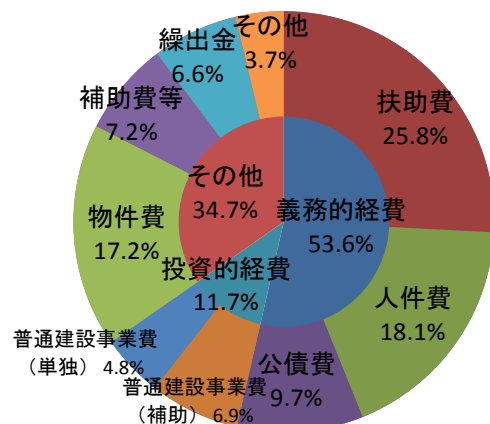
■一般会計歳出予算（性質別）

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
義務的経費	毎年必ず支出しなければならない経費です。	668億920万円	17億5,393万円
人件費	職員の給料などに使う経費です。	225億7,786万円	△8億462万円
扶助費	生活保護費、障害者支援費などの福祉や医療に使う経費です。	321億1,968万円	30億6,440万円
公債費	事業を行うために国や金融機関から借り入れた市債（借金）の返済金です。	121億1,166万円	△5億585万円
投資的経費	道路、学校などの建設や大規模改修など都市基盤の整備にかかる費用です。	146億1,169万円	△1億3,171万円
普通建設事業費（補助）	普通建設事業のうち国からの補助があるものです。	85億7,087万円	△1億6,161万円
普通建設事業費（単独）	普通建設事業のうち国からの補助がないものです。	60億4,082万円	2,990万円
その他の経費		431億4,911万円	7億2,778万円
物件費	光熱水費、消耗品費、通信運搬費、委託料などです。	213億8,024万円	△4,624万円
維持補修費	施設の維持管理に使う経費です。	10億5,697万円	2億3,796万円
補助費等	一部事務組合に対する負担金などです。	89億9,312万円	△10億8,040万円
積立金	各種基金（貯金・運用資金）への積立金です。	3億1,917万円	1億6,705万円
投資・出資金	北千葉広域水道企業団・病院事業会計・下水道事業会計に対する出資金です。	14億4,984万円	6億2,156万円
貸付金	中小企業融資資金預託金など市が一時的に貸し出す経費です。	13億8,043万円	—
繰出金	特別会計の収入を補うための経費です。	82億6,934万円	8億2,785万円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意しているお金です。	3億円	—
計		1,245億7,000万円	23億5,000万円



ここがポイント

必ず支出しなければならない義務的経費が、5割を超えています。
また、平成28年度は、国民健康保険事業特別会計への繰出を増やしたことにより繰出金が前年度より増額しています。





市民1人当たり、いくら使われているの？

市民1人当たり、約30万円になります。

(平成28年3月1日現在の常住人口：414,531人)

■一般会計歳入予算

項目	金額(円)
市税	155,238

■一般会計歳出予算(目的別)

項目	金額(円)
議会費	1,577
総務費	20,720
民生費	127,495
衛生費	29,209
労働費	194
農林水産業費	2,390
商工費	4,486
土木費	33,807
消防費	13,929
教育費	36,758
公債費	29,218
諸支出金	1
予備費	724
計	300,508

■一般会計歳出予算(性質別)

項目	金額(円)
義務的経費	161,168
人件費	54,466
扶助費	77,484
公債費	29,218
投資的経費	35,249
普通建設事業費(補助)	20,676
普通建設事業費(単独)	14,573
その他の経費	104,091
物件費	51,577
維持補修費	2,550
補助費等	21,695
積立金	770
投資・出資金	3,497
貸付金	3,330
繰出金	19,948
予備費	724
計	300,508

★ ここがポイント

柏市に納めた税金約16万円に、国・県の補助金などを加えた金額を財源として、市民1人当たり約30万円の事業が行われます。

平成28年度予算編成のポイント

柏市が特に力を入れること

第五次総合計画の3つの重点目標の施策について優先的に取り組みます。

【充実した教育が実感でき、子どもを安心して産み育てられるまち】

- ◆学びづくりフロンティアプロジェクトの推進 ⇒サポート教員の加配等
- ◆放課後子ども教室の推進
- ◆病児・病後児保育の充実 ⇒実施場所を1箇所増
- ◆私立認可保育園・認定こども園の整備 ⇒5園整備
- ◆地域子育て支援拠点の整備 ⇒3拠点整備

【健康寿命を延ばし、いつまでもいきいきと暮らせるまち】

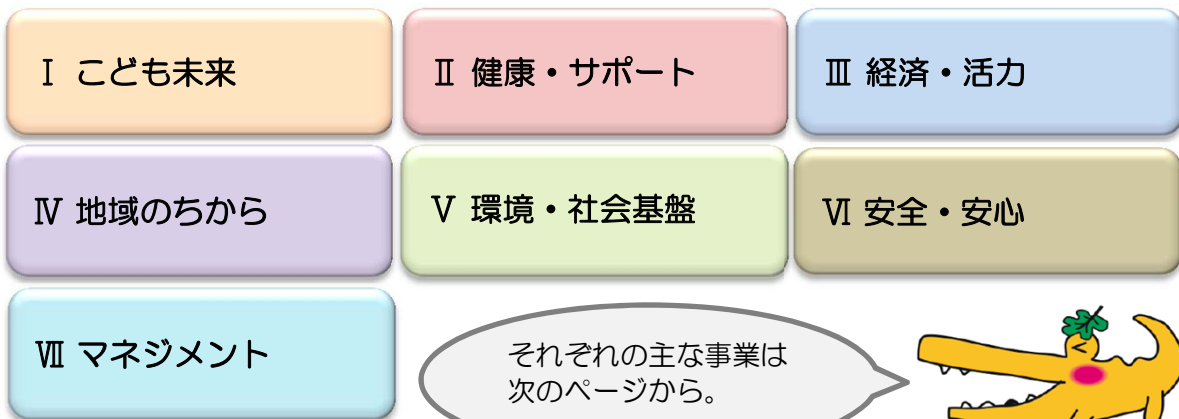
- ◆地域支え合い活動の推進
- ◆認知症対策の強化 ⇒初期集中支援チームの新設、地域支援推進員の配置

【地域の魅力や特性を活かし、人が集う活力あふれるまち】


- ◆パレット柏のオープン ⇒柏市民交流センター、柏市国際交流センター等の開設
- ◆高柳駅の整備 ⇒自由通路、橋上駅舎の整備
- ◆手賀沼アグリビジネスパーク事業の推進

総合計画に掲げる施策


第五次総合計画では、次の分野毎に各施策を位置づけています。





(仮称) 柏北部中央地区新設中学校整備		P464		
	担当課	学校施設課		
	事業費	30億3,787万円		
	財源	補助	1億3,948万円	
		借金	25億9,520万円	
市		3億319万円		
イメージ図(校舎北側)				
生徒数の増加に対応するため、新たに柏北部中央地区に中学校を新設します。(平成30年4月開校予定)				

学校トイレの改修		P458・464		
	担当課	学校施設課		
	事業費	4億9,790万円		
	財源	補助	1億325万円	
		借金	2億9,400万円	
市		1億65万円		
西原小学校(平成26年度)				
学校トイレの様式便器化を進めていきます。				

私立認可保育所等の整備		P252		
	担当課	保育整備課		
	事業費	8億3,258万円		
	財源	補助	6億8,176万円	
		借金		
市		1億5,082万円		
待機児童の解消のため、私立認可保育園・認定こども園(計5園)を整備するほか、認定こども園(1園)の耐震化工事を実施します。				

地域子育て支援拠点の整備		P245		
	担当課	子育て支援課		
	事業費	2,988万円		
	財源	補助	1,992万円	
		借金		
市		996万円		
就学前の乳幼児親子や妊娠中の方が交流や相談、情報を入手できる場を提供します。				

病児・病後児保育		P253		
	担当課	保育運営課		
	事業費	2,800万円		
	財源	補助	715万円	
		借金		
市		2,085万円		
病気の回復期などで集団保育が困難な児童の一時預かりを実施します。				


「みんなの子育て広場」の支援		P473・475		
	担当課	生涯学習課		
	事業費	713万円		
	財源	補助		
		借金		
市		713万円		
学校・PTA・行政が連携して、家庭教育についての情報収集・情報交換などの場を提供します。				


■子育て環境の整備のため、保育所や子育て拠点などを増やします。


	H27	H28	増減
認可保育園 ・認定こども園	66園 (H28.4)	71園 (H29.4)	5園増
病児・病後児保育	1箇所	2箇所	1箇所増
地域子育て支援拠点	21箇所	24箇所	3箇所増
みんなの子育て広場	19校	28校	9校増


新たに開設する施設は、病児保育にも対応予定


Ⅱ 健康・サポート


高齢者の就労・社会参加の促進		P182		
	担当課	福祉政策課		
	事業費	226万円		
	財源	補助		
		借金		
市		226万円		
<p>高齢者のセカンドライフの支援のため、相談窓口の開設や応援セミナーの開催などを行います。</p>				

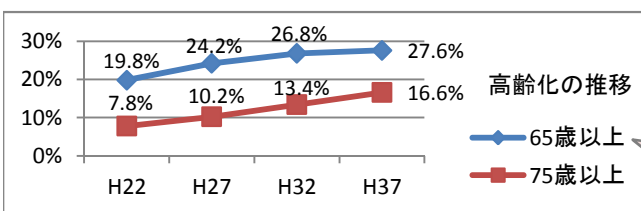
(国保会計・介護会計) ロコモフィットかしわ事業		P582・679		
	担当課	保険年金課・福祉活動推進課		
	事業費	1,570万円		
	財源	補助	478万円	
		借金		
市		1,092万円		
<p>ロコモティブシンドローム（運動器症候群）予防を目的とする教室を開催します。</p>				

(介護会計) 地域支え合い活動の支援		P674・677・680		
	担当課	高齢者支援課		
	事業費	4,906万円		
	財源	補助	2,451万円	
		借金		
市		2,455万円		
<p>ふるさと協議会やNPOなどと連携して地域での支え合い活動の仕組みづくりを進めるほか、担い手の育成に対する支援を行います。</p>				

(介護会計) 認知症対策の強化		P669・671・674・675		
	担当課	福祉活動推進課		
	事業費	2,311万円		
	財源	補助	1,340万円	
		借金		
市		971千円		
<p>早期診断・早期対応のために認知症初期集中支援チームを新設します。また、認知症地域支援推進員が「かしわ認知症オレンジバス」を活用し、適切なサービスをご案内します。</p>				


特別養護老人ホームの整備等		P185		
	担当課	高齢者支援課		
	事業費	4億5,706万円		
	財源	補助	3億3,026万円	
		借金	1億2,680万円	
市				
<p>入所待ちの解消のため、特別養護老人ホームの新設、増築などを支援します。</p>				


障害者の地域生活を支える拠点機能の整備		P222		
	担当課	障害福祉課		
	事業費	2億2,500万円		
	財源	補助	1億5,000万円	
		借金		
市		7,500万円		
<p>障害のある方が安心して生活するために、困りごと相談、緊急時の手助け、住む場所の支援などを一体的に行う施設整備を支援します。</p>				





今後も65歳以上の方の割合が増える見込みであり、健康寿命の延伸、医療・介護体制の充実などの取組が急務！

Ⅲ 経済・活力


中通り線の整備		P401		
	担当課	中心市街地整備課		
	事業費	3億60万円		
	財源	補助	1億2,150万円	
		借金	1億3,360万円	
市		4,550万円		
平成28年5月にオープンするDay Oneタワーへのスムーズな往来のため、中通り線を整備します。				


柏北部地域のまちづくりの推進		P391・392		
	担当課	北部整備課		
	事業費	9億6,257万円		
	財源	補助	2億6,700万円	
		借金	2億7,360万円	
市		4億2,197万円		
つくばエクスプレス沿線地域における土地区画整理事業を進めていきます。				

手賀沼アグリビジネスパーク事業		P341		
	担当課	農政課		
	事業費	3億9,599万円		
	財源	補助	4,000万円	
		借金	2億8,490万円	
市		7,109万円		
農業や観光を活かした手賀沼周辺地域の活性化のため、道の駅しょうなんの再整備や農業交流拠点の整備などを進めていきます。				


企業誘致		P352		
	担当課	商工振興課		
	事業費	295万円		
	財源	補助		
		借金		
市		295万円		
税収の向上及び地域経済の活性化のため、付加価値の高い産業をターゲットに企業誘致活動を行います。				

Ⅳ 地域のちから

近隣センターの整備		P213・214		
	担当課	地域支援課／沼南近隣センター		
	事業費	3億9,613万円		
	財源	補助	1億1,439万円	
		借金	2億4,410万円	
市		3,764万円		
新たに開所する沼南近隣センター、(仮称)手賀近隣センターの整備を行います。				

ふるさとセンターの整備		P214		
	担当課	地域支援課		
	事業費	2,500万円		
	財源	補助		
		借金		
市		2,500万円		
町会、自治会等が集会施設を整備する場合に、補助金を交付します。				

柏市民交流センターの開設		新規		P218
	担当課	協働推進課		
	事業費	1億3,523万円		
	財源	補助		
		借金		
市		1億3,523万円		
DayOneタワー3階に柏市民交流センターを開設します。(平成28年5月オープン)				

音楽の街かしわの創出		新規		P480
	担当課	文化課		
	事業費	58万円		
	財源	補助		
		借金		
市		58万円		
市民が気軽に音楽に触れ、楽しむことができる機会を増やします。				




V 環境・社会基盤


LED化の推進		新規		P211・349 ・376・404
	担当課	地域支援課/道路保全課/公園管理課/商工振興課		
	事業費	1億631万円		
	財源	補助		
		借金		
市		1億631万円		
防犯灯、道路照明灯、公園照明灯、商店街街路灯などのLED化を推進します。				

谷津田保全事業		新規		P282
	担当課	環境政策課		
	事業費	200万円		
	財源	補助		
		借金		
市		200万円		
生物多様性の観点から重要な谷津環境を保全する取組を進めます。				

都市・防災公園の整備		新規		P407~ 409
	担当課	公園緑政課		
	事業費	6億9,353万円		
	財源	補助	2億2,183万円	
		借金	2億5,240万円	
市		2億1,930万円		
柏北部地区6箇所、高柳地区2箇所に都市公園を整備するほか、(仮称)篠籠田防災公園の整備を行います。				


都市計画道路の整備		新規		P400・ 401
	担当課	道路整備課		
	事業費	10億1,898万円		
	財源	補助	3億1,798万円	
		借金	3億6,540万円	
市		3億3,560万円		
柏都市計画道路豊四季宿連寺線・船戸若柴線・高柳藤ヶ谷新田線・吉野沢高野台線を整備します。				

北柏駅北口エスカレーターの設置		P380		
	担当課	道路整備課		
	事業費	2億2,000万円		
	財源	補助	6,000万円	
		借金	1億800万円	
市		5,200万円		
新たに北柏駅北口にエスカレーターを設置します。				


高柳駅自由通路・橋上駅舎の整備		新規 P398		
	担当課	交通政策課		
	事業費	3億210万円		
	財源	補助	1億70万円	
		借金	1億2,000万円	
市		8,140万円		
東武鉄道と連携して高柳駅の自由通路および橋上駅舎の一体的な整備を進めていきます。				




VI 安全・安心

防災施設の整備		P134		
	担当課	防災安全課		
	事業費	5,458万円		
	財源	補助	150万円	
		借金	4,420万円	
市		888万円		
避難所・避難場所案内表示板の更新や耐震性戸付貯水装置の改修などを行います。				


消防訓練センターの整備		新規 P430		
	担当課	(消防) 総務課		
	事業費	5,460万円		
	財源	補助	2,500万円	
		借金		
市		2,960万円		
消防訓練センター敷地の平面整備を行い、多種多様な訓練などを行います。				


街頭防犯カメラの設置		拡大 P136		
	担当課	防災安全課		
	事業費	1,000万円		
	財源	補助	500万円	
		借金		
市		500万円		
犯罪の抑止のため、柏駅周辺や幹線道路の交差点などへの防犯カメラの設置を推進します。				


犯罪被害の抑止と対策		拡大 P137		
	担当課	防災安全課		
	事業費	117万円		
	財源	補助		
		借金		
市		117万円		
不審者対策や暴力団排除事業のほか、振り込め詐欺被害防止に向けた啓発などを行います。				

Ⅶ マネジメント


拡大


セキュリティ対策の強化		P123		
	担当課	情報政策課		
	事業費	5,235万円		
	財源	補助		
		借金		
		市	5,235万円	
<p>情報保護のため、作成ファイルの自動暗号化や情報管理の強化を行います。</p>				

公共施設等総合管理計画の策定		P120		
	担当課	資産管理課		
	事業費	1,200万円		
	財源	補助		
		借金		
		市	1,200万円	
<p>公共施設等の老朽化に対応するため、公共施設等総合管理計画（基本方針編）を策定します。</p>				

本庁舎の耐震改修		P109		
	担当課	資産管理課		
	事業費	1億3,700万円		
	財源	補助	2,786万円	
		借金	3,710万円	
		市	7,204万円	
<p>市役所本庁舎の耐震補強工事を行います。</p>				

— その他

近隣センターの改修		P202		
	担当課	地域支援課		
	事業費	2億8,489万円		
	財源	補助	5,000万円	
		借金		
		市	2億3,489万円	
<p>老朽化への対応のため、各近隣センターにて耐震工事や外壁工事などを行います。</p>				

甲状腺超音波検査事業		P292		
	担当課	総務企画課		
	事業費	292万円		
	財源	補助		
		借金		
		市	292万円	
<p>福島第一原子力発電所事故当時に胎児から高校生相当の年齢の方を対象に、甲状腺超音波検査費用の一部を市が負担します。</p>				



資料集

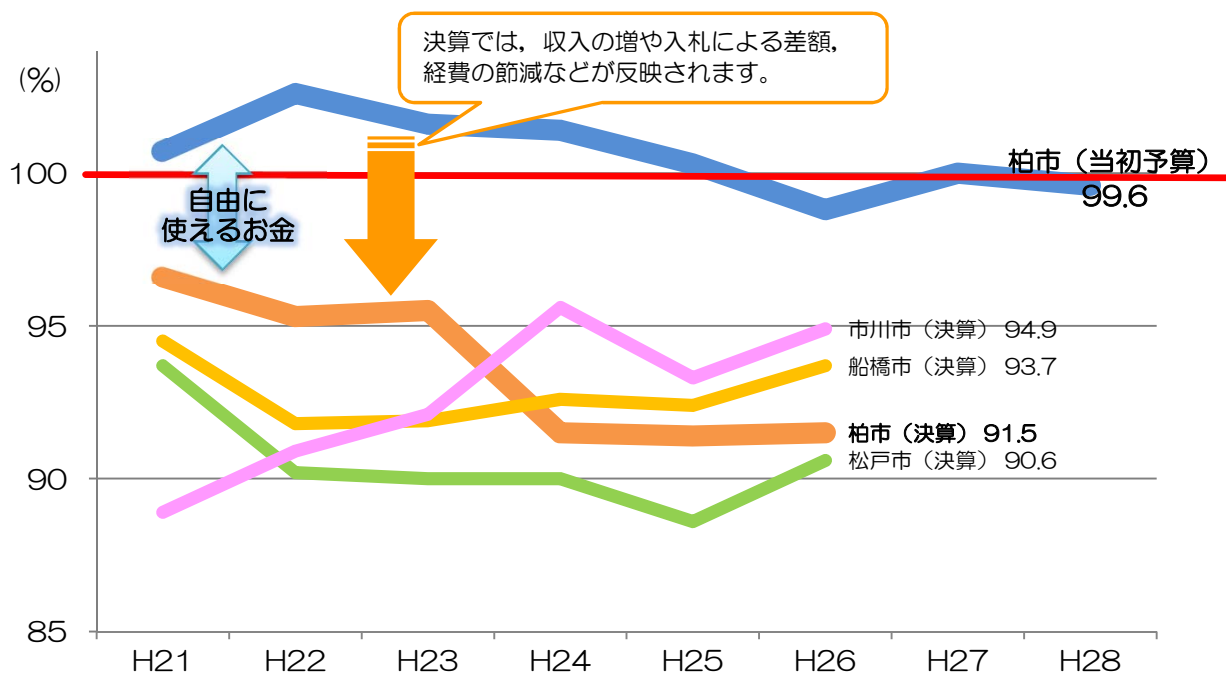
資料① 経常収支比率（財政状況のゆとり）

「経常収支比率」は、財政の硬直化を示す指標ですが、見方を変えると「自由に使えるお金がどれくらいあるか」を示す指標になり、財政の余力（ゆとり）を測ることができます。

比率は、市税など毎年度決まって収入されるお金が、人件費、公債費、扶助費などの必ず支払わなければならない経費にどれくらい使われているかを示していて、数値が低いほど財政に余裕があるというものです。

近年は、景気低迷に伴い市税収入が減少する中、扶助費などが増加しているため、当初予算では経常収支比率が100%前後で推移しています。そのため、基金（貯金）の取崩しを見込んで予算を編成しています。一方、決算では、経費の節約などにより基金を取り崩さないよう運営していきます。

■ 経常収支比率の推移



★ 数値について…

一般的に市では70~80%程度が望ましいと考えられていて、80%を超えると財政に余裕がないと言われています。自由に使えるお金が少ないと、社会情勢の変化や市民のニーズに対してすぐに対応できないため、「財政に弾力性がない」とか「財政が硬直化している」といいます。

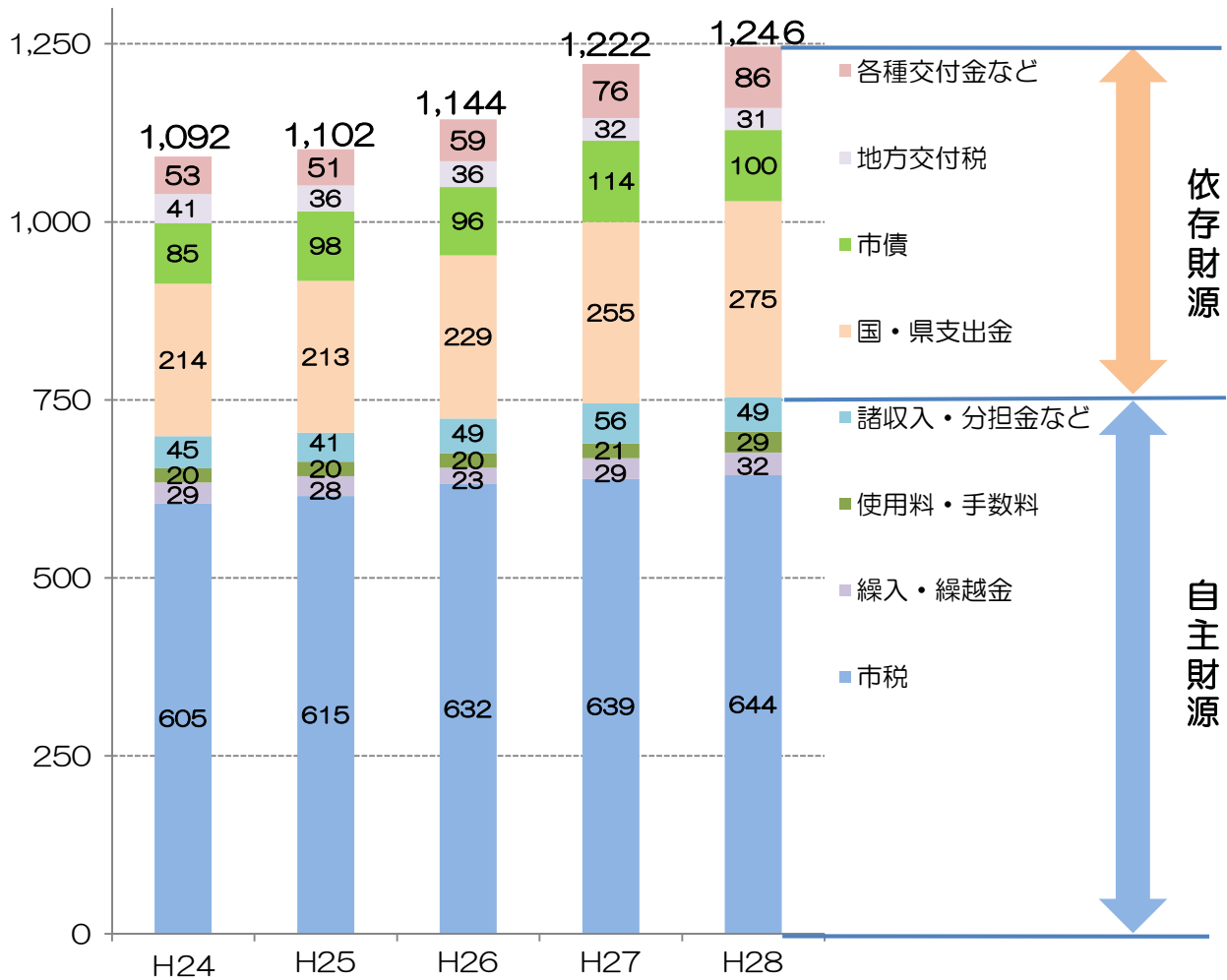
★ 家計に例えると

給料に占める食費やローン返済額の割合みたいなもので、比率が低ければ自由に使えるお金が多くなるというものです。比率が100%を超えるということは、食費などの決まった支払いだけで給料がすべて出ていってしまい、貯金や借金に頼らないと家計が成り立たないことを表します。

資料② 一般会計歳入の推移（当初予算比）

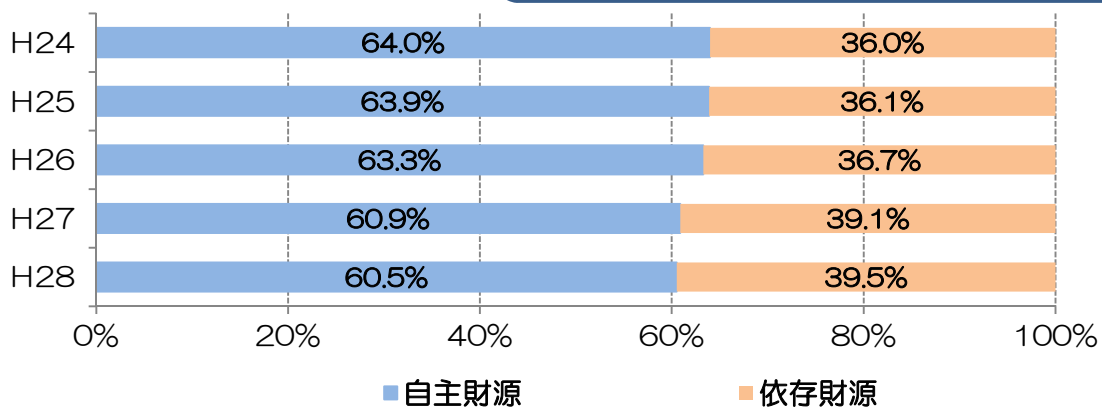
■一般会計 歳入の推移

（単位：億円）



■一般会計 財源の推移

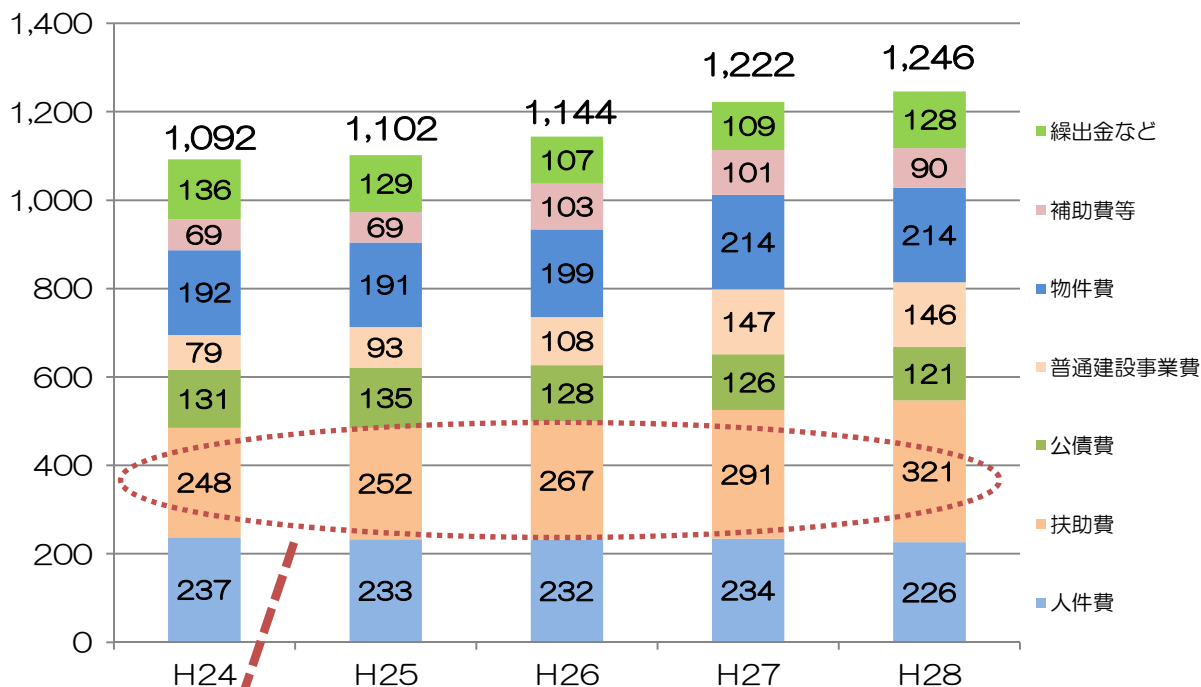
市独自の事業を多く行うことができるよう、「自主財源」を増やす施策に取り組みます。



資料③ 一般会計歳出と扶助費の推移（当初予算比）

■一般会計 歳出の推移

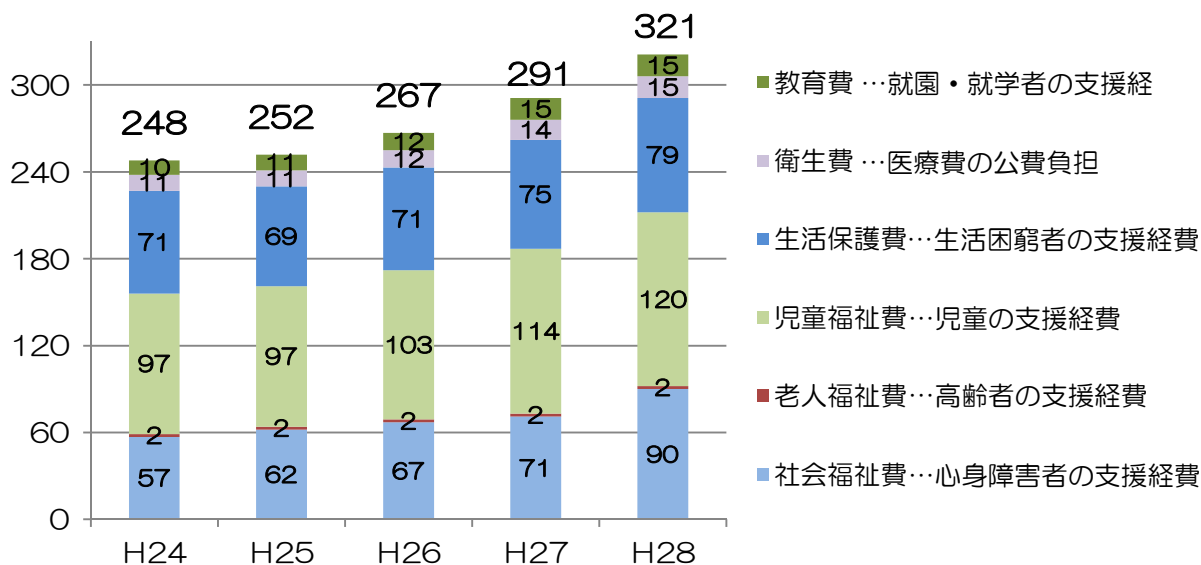
（単位：億円）



少子高齢化の進展などにより扶助費が増加傾向にあります。平成28年度は、社会福祉費が約19億円、児童福祉費が約6億円増えるなどし、全体で約30億円の増となっています。

■扶助費の内訳

（単位：億円）



資料④ 柏市の債務（市債など）の残高

市全体の平成28年度末の債務残高は、約1,670億円になる見込みです。

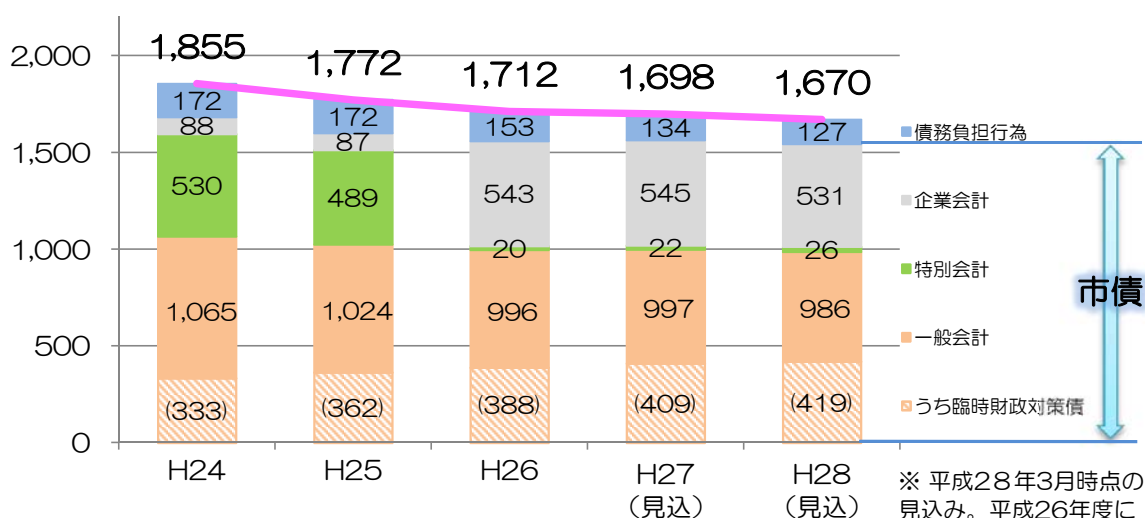
そのうち、一般会計・特別会計・企業会計を合わせた市債残高（借金）は約1,543億円で、将来の支払いを約束した債務負担行為は約127億円です。（債務負担行為は、主に土地開発公社に先買いを依頼した土地を市が買い戻すための支払いです。）

将来世代に負担を残さないよう「返す以上に借りない」ことを基本に新規の借入れを抑制したため、債務残高は前年度比約28億円の減を見込んでいます。

■債務残高の推移

（単位：億円）

着実に減少！



どうして借金をするの？

市債（借金）には、「毎年の支出を平均にする役割」と「現在の市民と将来の市民の負担を公平にする役割」があります。

学校や道路などの公共施設の建設には、一時期に多額のお金が必要になります。これをその年度の収入だけで賄ってしまうと、他の事業ができなくなってしまいます。また、公共施設は現在の市民だけでなく、長期間にわたって将来の市民も利用するものであるため、公平にその費用を負担してもらうという意味から市債を活用しています。



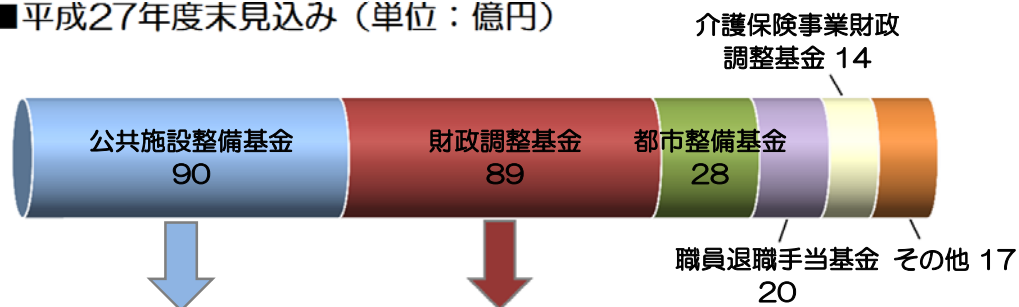
増えている臨時財政対策債とは？

臨時財政対策債は、本来は地方交付税として国から交付されるべきお金を、市が一時的に借金をして立て替えているものです。借金の返済にあたっては、国から分割してお金が交付される仕組みですが、返済するまでは市の債務として計上されます。

資料⑤ 柏市の基金（貯金）残高

市全体の平成27年度末の基金残高は、約258億円になる見込みです。基金は特定の目的達成や財源不足を補うために設けています。柏市の歳入・歳出予算には、その取崩しや積立てが含まれています。

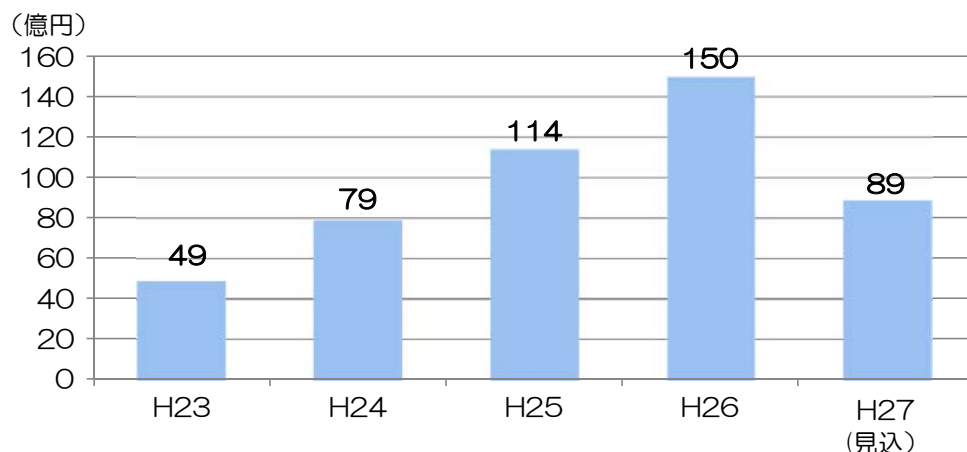
■平成27年度末見込み（単位：億円）



公共施設整備基金は、老朽化した公共施設の改修や更新に伴う財政負担に備えるためのものです。一方、**財政調整基金**は、景気の変動や国の制度改革による収入の減少、災害などの突然の支出に備えるためのものです。

平成27年度は、公共施設の老朽化対策に必要な財源を充実させるため、財政調整基金を一部取り崩し、公共施設整備基金に40億円を積み立てました。

■財政調整基金残高の推移



■市民1人当たりの債務と貯金

平成27年度末の見込額を平成28年3月1日現在の常住人口414,531人で割ると…









市民1人当たりの債務残高は
約40万円



市民1人当たりの基金残高は
約6万2,000円

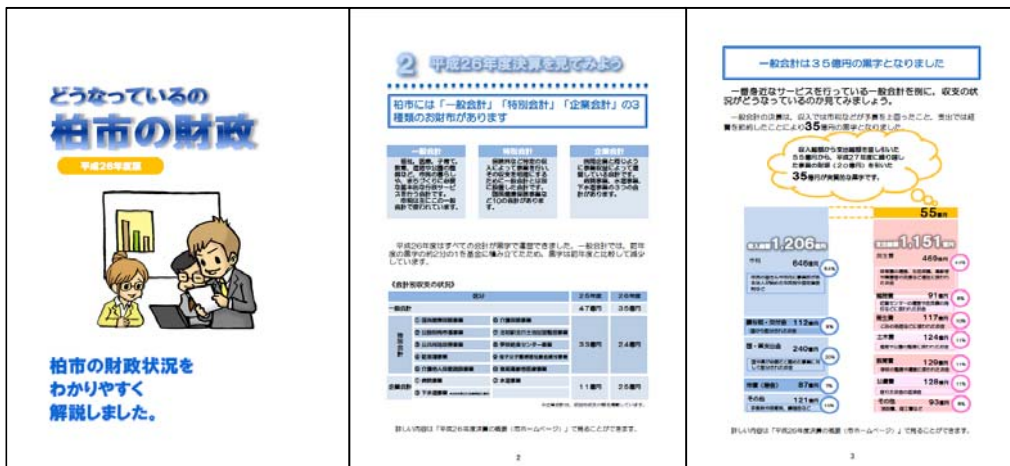
●ホームページでは、次の情報を公表しています。

ホーム → 市政・広報 → 財政

-  予算 → わかりやすい予算，各年度の予算
-  決算 → どうなっているの柏市の財政，決算概要，決算カード，決算報告書，補助金の交付状況，市税の推移
-  財政公表 → 柏市の借金時計，各年度の財政公表
-  財政指数・比較
-  財務諸表
-  柏市土地開発公社の財政状況

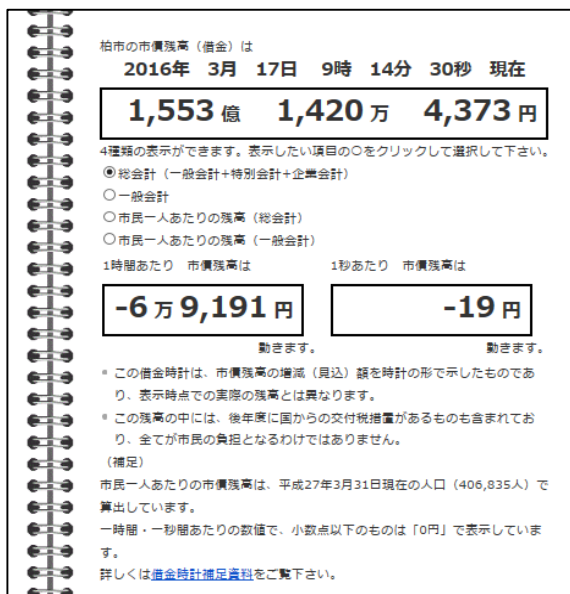
■ どうなっているの柏市の財政

決算を中心に、柏市の財政状況をわかりやすく解説しています。



The image shows three panels from a financial report. The first panel is titled 'どうなっているの 柏市の財政' (How is the City of Utsunomiya's Finance?) and features an illustration of a man and a woman looking at a laptop. The second panel is titled '平成26年度決算をよみてみる' (Looking at the Heisei 26 Fiscal Year Results) and includes a table of financial data. The third panel is titled '一般会計は3兆円の黒字となりました' (General Account Achieved a 3 Trillion Yen Surplus) and features a bar chart comparing the general account and special account.

■ 柏市の借金時計



The image shows a digital clock interface for the city's debt status. The clock displays the date and time: 2016年 3月 17日 9時 14分 30秒 現在. Below the clock, the debt amount is shown as 1,553 億 1,420 万 4,373 円. There are four radio buttons for selection: 総会計 (一般会計+特別会計+企業会計), 一般会計, 市民一人あたりの残高 (総会計), and 市民一人あたりの残高 (一般会計). The selected option is 一般会計, which shows a debt of -6万 9,191 円. The selected option is 市民一人あたりの残高 (一般会計), which shows a debt of -19 円. There are also some explanatory text and a note about the debt clock.

詳しくはホームページで見ることができます。





「おいでよ!カシワニ」は、柏の街をPRし、盛り上げるため、かしわインフォメーションセンターが考案したオリジナルキャラクターです。

柏市のわかりやすい予算 平成28年度版

発行年月 平成28年4月

発行 柏市

お問い合わせ先 柏市 財政部 財政課

〒277-8505 千葉県柏市柏五丁目10番1号

電話 04-7167-1120

FAX 04-7167-1210